

施策 3 2 3

「食」の産業振興

【担当部局：雇用経済部】

県民の皆さんとめざす姿

三重の食材や食文化の魅力が広く伝わり、県内企業の海外に向けた販路が拡大するとともに、国内外から本県への「食」を目的とした集客交流が促進され、「みえの食」の消費拡大が図られることにより、多くの雇用が生まれるなど、食関連産業が活性化しています。

平成 31 年度末での到達目標

「みえ食の産業振興ビジョン」に基づく取組を推進することで県内の食関連産業が活性化し、多くの雇用が生まれ、若い人材が育成されるなど、県内経済の改善に成果が生まれています。

県民指標						
目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
県内における 飲食料品の製造品出荷額および販売額の合計		6,627 億円 (27 年)		6,676 億円 (28 年)		6,774 億円 (30 年)
	6,577 億円 (26 年)					
目標項目 の説明	工業統計調査における食品製造業の製造品出荷額等および商業動態統計調査における百貨店・スーパーの飲食料品販売額の合計					
29 年度目標値 の考え方	平成 26 年実績 (6,577 億円) から平成 30 年実績 (平成 31 年度目標) を 3% 増化させる (6,774 億円) ことをめざしており、毎年前年比 0.75% 増加させる目標として、平成 29 年度の目標値を 6,676 億円としました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援（雇用経済部）	商談会等に出展した県内食関連事業者が商談に至った件数		650 件		650 件		650 件
		587 件					
32302 「みえの食」の産業振興を支える人づくり（雇用経済部）	「みえの食」の産業を担う人材の育成数（累計）		80 人		160 人		320 人
		—					

現状と課題

- ①「みえ食の産業振興ビジョン」に基づく取組を推進するため、庁内関係課長等で構成する推進会議を設置し、各部局が実施する関連施策の情報共有や今後の施策立案に向けた協議を実施しています。今後は、食関連分野に知見のある外部有識者で構成するアドバイザーボードからの助言・提言もふまえ、伊勢志摩サミットのレガシーを生かした県内食関連産業のステージアップを図っていく必要があります。
- ②国内外のグローバルな市場の獲得をめざして、多様な連携活動を促進するためのテーマ別の勉強会や商品戦略の企画立案能力を向上させるための研修会を開催するほか、「みえの食」の魅力に関する様々なストーリーを掘り起こして魅力発信につなげています。また、海外への販路拡大をめざす事業者に対しては、三重県版経営向上計画を活用して支援を行うほか、台湾及びタイに設置した現地アドバイザーによるサポートなどを実施しています。今後も、国内外における新たな販路や消費の拡大に向けた事業者の取組が戦略的に展開できるよう、支援していく必要があります。
- ③伊勢志摩サミットでは、多くの場面で県産品が活用されるとともに、料理人の活躍が注目されました。このチャンスを生かし、県内食関連産業の振興につなげていくためにも、関係する機関が連携を深め、イノベーションを起こす人材や訪れる人の期待に応える料理人の育成を支援していく必要があります。
- ④県産品の輸出を促進することを目的として、台湾及びタイで開催された国際見本市への県内事業者の出展を支援しました。引き続き、国や独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）などの関係団体と連携し、県産品の海外販路開拓に向けた取組を推進していく必要があります。
- ⑤「お伊勢さん菓子博 2017」については、4月23日から第一期前売券の販売が開始されるなど、来年4月の開催に向けた準備が進んでいます。引き続き、関係市等と連携して博覧会実行委員会の取組を支援していく必要があります。
- ⑥食・観光に関わるサービス産業の人材育成を目的として、「おもてなし経営」及び食・観光産業に関する知識・技能を習得する在職者向け連続講座を実施するとともに、おもてなし経営等の質の高いサービスを提供している事業者への派遣研修を実施しています。今後は、事業者にも事業内容を周知し、より多くの参加を求めていく必要があります。

平成 29 年度の取組方向

- ①アドバイザーボードでの助言・提言をふまえ、関係部局と連携を図りながら販路開拓支援、情報発信、人材育成等の施策を体系的に推進します。
- ②伊勢志摩サミットで高まった「みえの食」の認知度を生かし、グローバルな市場の獲得を進めるため、県内事業者の販路開拓等を支援します。
- ③将来の県内食関連産業を担う人材の育成に向け、事業者や教育機関等との連携強化を図り、教育段階から就労、キャリアアップまでの育成・成長過程を体系的に支援・強化する仕組みの検討を進めます。
- ④海外へ販路開拓を行う事業者に対して、アジアを中心に、国際見本市への出展を支援するとともに、訪日外国人向けの情報発信と連動させ、輸出促進とインバウンド増加の好循環を創出していきます。

- ⑤「お伊勢さん菓子博 2017」については、関係機関と調整を図りながら、効率的、効果的な情報発信や集客が促進されるよう、引き続き菓子博実行委員会の取組を支援するとともに、開催の成果を県内食関連産業の振興につなげていきます。
- ⑥食・観光に関わるサービス産業の企業経営を担う次世代の人材を対象に、「おもてなし経営」に関する在職者向け連続講座を実施するとともに、質の高いサービスを提供している事業者への派遣研修を実施し、各受講者が受講内容を踏まえた職場内OJTに取り組むことにより、ホスピタリティ人材の育成・確保及びサービス産業の高付加価値化につなげていきます。

主な事業

- ①（一部新）「みえの食」グローバル市場獲得推進事業
【基本事業名：32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援】
予算額：(28) 33,164千円 → (29) 37,573千円
事業概要：三重県の食材や食文化に対する国内外からの注目や関心の高まり、インバウンド需要の拡大を踏まえ、「三重の食」のブランドイメージを向上し、グローバルな市場の獲得を進めるため、食に関する多様な連携を推進し、新商品や付加価値の高いサービスの創出などに取り組めます。
- ②みえの食輸出促進事業【基本事業名：32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援】
予算額：(28) 7,737千円 → (29) 5,929千円
事業概要：県内食関連産業の活性化のため、ジェトロ等と連携し、官民一体となって県産品の輸出拡大を促進するとともに、国内外での商談機会を創出することにより、販路拡大に向けた取組を支援します。
- ③全国菓子大博覧会・三重開催支援事業
【基本事業名：32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援】
予算額：(28) 38,244千円 → (29) 52,419千円
事業概要：「第27回全国菓子大博覧会・三重（お伊勢さん菓子博 2017）」の開催に向け、関係市等と連携し、実行委員会の取組を支援します。
- ④（新）17食博覧会・大阪「みえの食」情報発信事業
【基本事業名：32301 「みえの食」の情報発信と販路拡大に向けた支援】
予算額：(28) ー 千円 → (29) 3,623千円
事業概要：三重の食のPR及び「お伊勢さん菓子博 2017」への誘客を促進するため、4年に1度開催される日本最大級の食イベント「'17食博覧会・大阪」に出展します。
- ⑤（新）「みえの食」振興基盤づくり推進事業
【基本事業名：32302 「みえの食」の産業振興を支える人づくり】
予算額：(28) ー 千円 → (29) 3,200千円
事業概要：サミットのレガシーを生かした食関連産業の振興に向け、事業者や教育機関等との連携強化を図り、教育段階から就労、キャリアアップまでの育成・成長過程を支援する仕組みを構築します。

⑥食・観光産業におけるホスピタリティ人材の育成・確保事業

【基本事業名：32302 「みえの食」の産業振興を支える人づくり】

予算額：(28) 13,744千円 → (29) 13,846千円

事業概要：県内サービス産業におけるホスピタリティ人材の育成・確保を図るため、食・観光産業の中核を担う人材を対象とした「おもてなし経営」等に関する研修会の開催や優良サービスを展開している企業での短期OJT等を実施します。